

コモンシティ浦安 住みよいまちづくり ニュース

第5号

2016.8.1 発行

コモンシティ浦安自治会環境部会
まちづくり検討会

コモンシティ浦安自治会環境部会まちづくり検討会（宮崎太加志会長）は6月19日に開催された第24回例会で、先に行なったコモンシティ住民対象の「住みよいまちづくりアンケート

（意識調査）」結果からみた問題点・課題をまとめ、解決策の方向性（アクションプラン）をさぐりました。その概念図は下記および次ページのとおりです。

アンケート調査
から見えてきた

コモンシティまちづくりの方向性

コモンシティが目指す像 （ゴール）

- 緑ゆたかな、落ち着きとゆとりある住宅地
- 立地にみあった生活の利便性・安全性
- 高齢者や弱者、居住者に優しいコミュニティ

A 積極的なコミュニティ活動

- ◆自治会活動の強化
（エリアマネジメント強化）
- ◆竹寿会・子ども会との協調／連動
（健康・文化活動）
- ◆事業者や市民団体などとのコラボ
（コミュニティ・サービス強化）

B 利便性・安全性の増強

- ◆道路改善・公共交通機関の充実
（安全性／利便性）
- ◆コンビニ・移動販売誘致、コミュニティ・マルシェ開設
（利便性）
- ◆公園改修、集会所の集約・拡充
（文化コミュニティ拠点の充実）

C 資産価値の維持・創出

- ◆液状化対策
（安全性）
- ◆住環境／資産価値の維持・創出
（ブランド化・資産増強）
- ◆自営層への訴求
（若年市場の開発）

D 資産向上へのマイナス要因

- ◆敷地の細分化分譲
（防災性低下・環境悪化）
- ◆地価低下
（財産処分の難化）
- ◆空き地・空き家の増加
（防災性低下・環境悪化）

好ましからざる変化の連鎖

■改善策・対応策■

「地区計画」など強制力のあるルール化

●今後取り組むべき活動の整理

=地区計画と共に進めたい事の活動計画立案=

=周辺環境整備を実現するための活動計画立案=

◆問題や解決課題

.....活動内容.....

1. 住環境悪化防止策

◎強制力有る制限

・住民の意向アンケート ・地区計画案の検討と要望

2. 価値の維持創出

◎地盤の安全性確保

◎防災・減災

◎ブランド化

・啓発活動、呼びかけ
・耐震化啓発活動 ・延焼防止啓発活動
・エリアマネジメントの研究
・アイデア集、マナーブック作成配布
・生垣の共同消毒剪定企画
・魅力創出プロジェクトの企画

例えば・道路愛称・オープンガーデン・景観・イルミネーション等イベント・講演等文化事業・ドラマ撮影等の誘致・ウェルカムパーティ・他地区まちあるき等々

◎コモンシティを盛り上げる
若年層の誘致

・自営業誘致のための情報発信

例えば・不動産業界媒体への記事提供・HP、フェイスブック、ツイッター

3. 利便性の改善獲得

◎新浦安方面への足確保

・需要予測に繋がるアンケート
・交通手段の比較検討など
・市への要望

◎道路環境改善

・取付道路交差部危険箇所調査、改善案の検討と要望
・バリアフリー化必要箇所の調査、改善案の検討と要望
・段差道路横断箇所の利用者調査、改善案の検討と要望
・段差道路ヒヤリハットマップ作成、改善案の検討と要望
・段差道路通行車両の安全と利便性改善
・R357号の歩行者安全と環境改善、アクセス改善

◎集会施設の不足解消

・需要調査と要望

◎店舗等誘致

・コンビニ誘致

◎公園改修・緑地整備活用

・コミュニティマルシェ（地域市場）誘致

◎医療機関の不足

・改修案の検討と要望

・緑地の活用案の検討と要望協議

・訪問医療等の要望など

4. 積極的なコミュニティ 形成活動

◎自治会集会所・竹寿会館
の合築

・要望事項の検討

・コミュニティカフェ（たまり場）、デイサービス等の研究

◎自治会の強化

・役務提供の免除、会費、輪番

・コミュニティサービス事業の検討

・支援団体・個人・企業の検討 ほか

◆問題の取り組み主体

- ・対象関係先が多岐にわたる事でも有り、これら課題解決の取り組み主体としては、自治会を中心として特別委員会などを今後住民の皆様と一緒に考えて行きたい。
- ・すでに新浦安駅、順天堂病院方面のバス路線新設については、自治会の取り組みで成果も出ておりR357 歩道から住宅地へのスロープ設置の件も自治会で検討事項に上がっている等の動きも有り。